



# 事務局だより No. 54

喜多方市シルバー人材センターの独自事業の一つ「彼岸花」作りが、3月の販売開始に向けて進んでいます。連日、会員の皆さんが作業をしています。

彼岸花作りは昨年11月から始まりました。習字に使われる白い半紙を花びらの大きさに切り抜き、赤や黄色、オレンジなどの色に染めて、手作業でカールをつけ、花びらを作ります。そこに「がく」や花弁(かべん)、茎と組み合わせて、ようやく一つの彼岸花が完成します。年明けの1月からは、山都連絡所でも作業が行われています。作業は3月初めまで続きます。

## 彼岸花作り 着々と



↑事務所2階で  
年、作業(写真)は昨  
いる、取材を受けて  
山都連絡所でも作  
業が始まりました



### 彼岸花 価格

ミニ花	1,700円	九ツ花小	2,400円
七ツ花	1,900円	九ツ花大	2,900円

彼岸花の今年の販売予約を受け付けます。手作りの彼岸花は製作できる数に限りがありますのでご了承ください。ご予約は事務局までお願いします。なお、商品は代金と引き換えとなります。

## 金子全シ協会長が来訪 11月30日

全国シルバー人材センター事業協会(全シ協)の金子順一協会長が、昨年11月30日に喜多方市を訪れ、当センターを視察されました。金子会長は、藤本容子理事長から喜多方市シルバー人材センターの取り組みや課題について説明を受けました。また、当センターで行われている障子の張り替え作業や、独自事業の彼岸花作りの様子を視察しました。このほか、「ギャラリーわか草」を訪れ、あねさま倶楽部の会員と記念撮影するなど交流しました。



12月分の配分金・賃金支払いは

**1月31日(月)**

です



(公社)喜多方市シルバー人材センター 0241-23-1313

山都連絡所 0241-38-2427

令和4年1月25日現在の会員総数:411人(男性 283人/女性 128人)

### 就業中の事故をなくそう

冬期間の屋外作業は除雪が主体となります。雪で滑って転倒する事故や、屋根からの落雪に巻き込まれる危険が大いにあります。安全を最優先に心掛け、作業に当たってください。寒い季節ですので、防寒や、準備運動も心掛けましょう。



### 雪道の運転は慎重に!!

雪道での運転は、轍(わだち)で車のハンドルがとられる、凍った路面では直線道理なのにスリップするなど、車を制御できない状況が起き、事故の危険が高まります。



自分を過信せず、慎重な運転に努めましょう。



### 今年一年の無事故を願って

安全・適正就業委員会は1月11日、今年一年の無事故を願う安全祈願祭を行いました。

同委員会の手代木正美委員長をはじめとした委員・理事や、藤本容子理事長、センター職員らが出席しました。

出雲神社で行われた祈願祭では、祝詞奏上の後、藤本理事長、手代木委員長らが玉ぐしを捧げ、今年一年の無事故を祈願しました



### 2年ぶりのバス旅行

12月23日、塩釜・仙台へ日帰り旅行を楽しみました。塩釜仲卸市場を見学し、仙台うみの杜水族館ではイルカショーなどを楽しみました。



喜多方市入門松寄贈  
12月22日に喜多方市へ門松を寄贈しました。寄贈は5回目です。今回は川端常一さんと小椋義春が制作しました。寄贈に際して、小椋さんと藤本容子理事長が市役所を訪れました。



### 確定申告について

会員の皆さんの配分金収入は、所得税法上「雑所得」とみなされ、上限5.5万円まで必要経費として控除される場合があります。

確定申告に必要な「配分金支払調書」が必要な方は、事務所までご連絡ください。また、派遣の場合は賃金の支払いに合わせて所得税が源泉徴収されており、確定申告をすることで所得税が還付される場合があります。

確定申告に必要な源泉徴収票は、雇用先となっている福島県シルバー人材センター連合会から送付されます。※1月1日発行の会報シルバーきたかた64号で、控除の上限額を65万円と掲載しましたが、55万円の誤りでした。お詫びして訂正いたします。